

令和4年9月2日

水管理・国土保全局 河川環境課

**全国18箇所で河川上空を活用したドローン物流の
実証実験を行います！
～スタートアップ企業も参加！～**

令和4年7月14日付で河川空間を活用したドローン物流の実証実験の参加者を募集しておりましたが、今般、実証実験の参加者を決定いたしました。河川上空におけるドローン物流の更なる活性化に向け、全国18箇所ですべて22団体が関係者と連携し、現地実証や意見交換会等を実施してまいります。

○実証実験の目的

物流分野等の担い手不足や地方部の人口減少・高齢化等が進行する中、障害物の少ない河川上空での、ドローン物流の社会実装を促進することで地域課題の解決や地域活性化を図ることが期待されています。また、河川巡視へのドローンの活用の検討も進められており、将来的に巡視用ドローンも含め複数のドローンが河川上空を飛行することが想定されます。そこで、河川上空におけるドローン物流の更なる活性化を図るため、河川上空を飛行ルートとして活用する際のルールづくりの必要性や支援策等の検討に向けて実証実験を行います。

○実証対象箇所：全国18箇所、詳細は別紙1をご参照ください。

○参加主体：22団体、詳細は別紙1をご参照ください。

○全体スケジュール

R4. 9 参加者の決定

R4. 9～R5. 3 実証実験(現地実証／意見交換会)の実施

➡ 国土交通省においてマニュアル作成・支援策等へ反映

添付資料

別紙1 参加者一覧

別紙2 実証実験の概要

【問い合わせ先】

国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 課長補佐 村山、係長 坂本

TEL：03-5253-8111（内線 35-432、35-433）、03-5253-8447（直通）

FAX：03-5253-1603

河川上空を活用したドローン物流の更なる活性化に向けた実証実験 参加者一覧

令和4年9月

実証対象箇所	参加主体名
石狩川水系旧美唄川(北海道岩見沢市)	嵯峨秀栄測量設計株式会社
荒川水系荒川(東京都北区等)	国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所
利根川水系利根川(埼玉県本庄市)	株式会社エーレンズ
利根川水系利根川(群馬県玉村町)	プルインターナショナル株式会社
荒川水系神田川(東京都中野区)	TOKYOドローンウェイ研究会 (中央大学/国際航業株式会社/東京都中野区/東京都)
信濃川水系信濃川(新潟県新潟市)	新潟県新潟市 株式会社エアロネクスト
信濃川水系信濃川(新潟県新潟市)	新潟県新潟市 TOMPLA株式会社
天竜川水系三峰川(長野県伊那市)	長野県伊那市 KDDIスマートドローン株式会社
庄内川水系庄内川(愛知県春日井市)	株式会社IDEOL
豊川水系豊川、海老川(愛知県新城市)	愛知県新城市
木曾川水系水門川、薬師川(岐阜県大垣市)	岐阜県
淀川水系旧淀川(大阪府大阪市)	株式会社京豊運輸
大和川水系大和川(奈良県川西町、安堵町、斑鳩町等)	川端運輸株式会社
高梁川水系高梁川(岡山県総社市)	株式会社総社技術コンサルタント
総頭川水系総頭川(広島県安芸郡坂町) 太田川水系太田川、天満川、京橋川(広島県広島市) 日野川水系深田川(鳥取県境港市) 日野川水系立石川、矢戸川(鳥取県日南町)	株式会社中電工
那賀川水系那賀川・坂州木頭川(徳島県那賀町)	徳島県那賀町 ヤマト運輸株式会社 国土交通省四国地方整備局那賀川河川事務所
吉野川水系新町川(徳島県徳島市)	株式会社サーベイ
六角川水系牛津川(佐賀県多久市)	株式会社トルビズオン

- 物流分野等の担い手不足や地方部の人口減少・高齢化等が進行する中、障害物の少ない河川上空での、ドローン物流の社会実装を促進することで地域課題の解決や地域活性化を図ることが期待される。
- また、河川巡視へのドローンの活用の検討も進められており、将来的に巡視用ドローンも含め複数のドローンが河川上空を飛行することが想定される。
- そこで、河川上空におけるドローン物流の更なる活性化に向け、**河川上空を飛行ルートとして活用する際のルールづくりの必要性や支援策等の検討のための実証実験**を実施。

応募主体・応募資格

・**民間事業者**：河川上空におけるドローン物流の実績がある者
又は特定の河川上空にてドローン物流を検討中の者

※応募に際して、対象地域の地方公共団体及び河川管理者に応募について了解を得た上で、応募書類に担当者情報を記載すること。

・**地方公共団体又は河川管理者**：

河川上空におけるドローン物流の実績のある者又は、
河川上空におけるドローン物流を検討中の者

※応募に際して、河川管理者又は地方公共団体に応募について了解を得た上で、応募書類に担当者情報を記載すること。民間事業者が決定している場合は民間事業者の了解を得ること。

スケジュール

R4.7.14～R4.8.26	参加者募集	➡	国土交通省において ルールづくり・支援策等へ 反映
R4.9	参加者決定		
R4.9～R5.3	実証実験		

費用負担

・物流用ドローンの飛行等のドローン物流の事業化に向けて必要となる費用：国費支援なし（国（河川管理者）が保有する情報・データ等の提供等のソフト支援を実施）

・国による河川巡視用ドローンの飛行や河川空間の利用ルールづくりに向けた意見交換会の開催等の河川管理のための検討に必要な費用：国負担

実施内容

(1)河川上空におけるドローン物流について、下記過程のいずれかを河川管理者・地方公共団体・民間事業者が共同で実施（現地実証） **①～④のいずれかを実施**

①事業計画検討 ②飛行計画作成 ③各種法令等申請手続き ④実飛行



(2)現地実証から得られた知見・課題等を元に、以下の下記検証事項に関する意見交換会を実施
過去に(1)を実施済みの場合は、(2)のみで可

○検証事項

- ・効果的な空間利用に関する検討
- ・河川巡視用ドローンとの河川空間の安全な共同利用に関する検討
- ・ドローン飛行に必要な情報・データ等の共有に向けた検討
- ・ドローン飛行手続きのワンストップ化に向けた検討
- ・ドローン飛行に必要な施設に関する検討
- ・その他